

共用機器の利用に関する規約

共用機器利用時の注意事項に関して、以下に示します。

遵守できない利用者に対しては、使用禁止等の措置を行う場合があります。

【保険の加入】

1. 共用機器を利用する際には、必ず学生教育研究障害災害保険(学研災)及び学研災付帯賠償責任保険(学研賠)、もしくはこれら2つの内容と同等の保険(琉大生協等)へ加入してください。

【カードキー】

2. カードキーは1人1枚配布し、登録した本人以外の使用は厳禁です。

(カードキーが不要な機器のみの利用の場合は、センターで判断して配布しません)

3. カードキーを破損又は紛失をした場合は、1枚につき3,000円を経費負担者からご負担頂きます。

4. 卒業や転出する際は、忘れずにカードキーを返却してください。

【予約】

5. 必ず研究基盤統括システム(UR-Core)で予約をしてから機器を利用してください。

- ・利用者変更の際は、利用する人が予約を取り直す
- ・利用しなくなった場合は、速やかに予約を削除する

6. 機器の利用は予約した時間内に終わるようにしてください。

- ・利用が終わったら速やかに退室する
- ・利用時間を超過しない。延長する場合は、予約時間を変更する
- ・予約時間より早く終わった場合は、予約時間を修正して、他者が利用できるよう配慮する

7. 実験室及び測定室内は土足禁止です。必ず備え付けのスリッパを履いてください。

8. 実験室及び測定室は、飲食物持ち込み厳禁です。

※研究基盤統括センターの場合

飲食等をする場合は、リフレッシュルーム(理複301)をご利用ください。

リフレッシュルームは機器等の利用の合間に限り、その利用を許可します。

9. 初回利用等、機器の操作を習熟していない場合は、機器管理者が操作説明を行いますので、予めその旨を申し出てください。マニュアル等を遵守してご利用ください。

10. 設備は丁寧に取り扱い、整理整頓をしてください。

- ・機器等の利用後は必ず原状復帰を行い、他の利用者の迷惑にならないようにする
- ・実験室で使用した器具は、必ず元の場所に戻す
- ・実験廃棄物は各研究室へ持ち帰る（機器によっては廃液タンク備付）
- ・試薬等をこぼした場合、スタッフに連絡して指示に従う

11. 物品等の搬入・搬出及び管理は、利用者が責任をもって行ってください。万が一破損・紛失等しても、センターではその責任を負いません。有害物質や高圧ガスボンベを持ち込む場合は、事前に相談してください。

12. 何かトラブル等が発生した場合は、機器管理者へ連絡してください。

13. USB メモリー等の外部記憶装置にデータ等を回収する場合は、必ずウイルススキャンを行ってからパソコンへ接続してください。分析機器内のデータ等は保証しませんので、各自で管理してください。

（不定期で削除することもあります）

14. 機器等の利用後は、必ず UR-Core への実績登録をお願いします。

15. 節電節水を心がけて下さい。

【その他】

16. 所属変更や部署異動があった場合は、速やかに変更内容を届けてスタッフの指示に従って下さい。

17. その他、必要に応じて機器管理者等から指示しますので、それに従ってください。

【問い合わせ先】

本規約に関しては、下記の窓口まで電話または E メールにてお問い合わせください。

琉球大学 研究基盤統括センター

電話番号：098-895-9078

E メールアドレス：ur-core@acs.u-ryukyu.ac.jp

改訂履歴

令和 4 年 10 月 1 日 策定

令和 5 年 4 月 1 日 改訂